

薩摩おごじょ

燦然と輝く実績とともに、バトンは後輩へ！



2月10日、アートホテルにて3年生を送る会が催されました。3年生11名は全員進路が決定し、この日を迎えることができました。3年生は入学当初から3年次に開催されるかごしま国体の中心学年として、様々なプレッシャーのなか3年間鹿女子ソフトボール部の看板を背負い、本当によく頑張ってきました。2年次の秋の県新人大会ではタイブレークの接戦の末、ライバル神村学園を破り、全国選抜大会に出場し、本校初のベスト8進出を果たしました。3年の県春季大会でも優勝し、県総体も最後の最後まで勝負に徹し戦い抜く姿は、後輩にとってとても眩しく映ったのではないのでしょうか。そんな先輩方の姿から学んだ後輩たちもいよいよ県総体まで3か月を切り、長い冬季練習から勝負の期間へ突入しました。まだまだチームとしては未熟なところがありますが、確実に先輩方のチームのような粘り強いチームに近づいていると思います。

さて、来月には新入部員を迎え、新たな鹿女子ソフトボール部が動き出します。2年生にとっても高校ソフトボールの集大成の時が近づいています。最後は「強いものが勝つのではなく、勝ったものが強い」「総体の借りは総体で返す」ということを胸に刻み、頑張っていきましょう！

寮での三年間は一生の財産！

期待と不安のなか親元を離れ、白梅寮に入寮したのが3年前。苦しい時も楽しい時も共に過ごした9名の3年生が退寮式を迎えました。ソフトボール部では前田朔良さん（主将・山川中出身）、角穂希さん（宮之城中出身）、有馬七瀬さん（吹上中出身）の3名が慣れ親しんだ白梅寮での思い出を懐かしみ、後輩たちとの別れを惜しまました。決して恵まれた環境とは言い難い寮生活ですが、同じ志をもって集まった各部の仲間たちと過ごした3年間は、これからの人生においてきっと忘れることのない一生の思い出になったと思います。

令和5年度 鹿児島女子高白梅寮 退寮式



トップ選手から学んだことを胸に刻め！

2月12日（月）鹿児島市民球場でキャンプを行っているトヨタ自動織機シャイニングベガのソフトボールクリニックに参加しました。日本女子ソフトボールの最高峰リーグ（JDリーグ）のトップ選手から直接指導を受けられるという機会をいただき、部員たちも感動と興奮を押し殺し、真剣に指導を受けました。間近で見るトップ選手のプレーは、一つ一つ基本を大切にしており、その上に技術があるのだと感じることができたようです。今回のクリニックに参加したことで、日頃の練習に対する取り組みや意識が変わってきたように感じています。

全国選抜大会に出場できない私たちに今回のクリニック参加は、目標を見失いがちになる冬季練習期間をもう一度見つめ直す機会となりました。今回学んだことをチームの力に変え、「日本一」を目指して頑張ります。



卒業生の進路

- ★佐伯中央病院（実業団）
- ★日本文理大学経営経済学部経営経済学科 2名
- 中村学園大学栄養科学部栄養科学科
- 鹿児島ホテル短期大学校
- 今村ライセンスアカデミー調理師科2年コース
- 鹿児島県美容専門学校メイクコース
- 鹿児島医療技術専門学校看護学科
- 仁心看護専門学校看護学科
- SHIROYAMA HOTEL kagoshima(城山観光ホテル)
- (株)アリマコーポレーション

★…卒業後もソフトボール継続